

令和4年度 5月度 役員会・常任理事会議事録（敬称略）

日 時：令和4年5月7日（土）役員会／9時～10時

常任理事会／10時7分～11時8分

会 場：中央文化センター 4階 第1講堂

出席者：役員会 15名 自治連／14名 志水、筒井、山岡、谷本、棕田、山上、
久保寺、林田、田中、塩坂、植木、成田、芝、山田 講師／福田
常任理事会／11名 前田、鶴田、松本、村山、松浦、伊藤、服部、奥田、
新井、藤原、備、

書 記：芝 喜久子

※役員会・常任理事会の内容は同様の為、まとめています。

司会進行：谷本事務局長

1, 会長挨拶 志水自治連会長 ゴールデンウイークも終わり、夏に向けて催しがあり協力を
お願いします。

2, 報告事項

1) 令和3年度 事業執行状況

(1) 市民協働対策部

①「府中市市民協働の推進に関する基本方針」冊子完成

- ・令和3年10月 府中市市民協働推進会議から答申
- ・令和4年3月 府中市議会で
- ・令和4年4月 基本方針 冊子完成

(2) 生活安全対策部

- ・FMフチュウズとLPガス協会が2次災害の防止のため災害放送協定を締結。
- ・プロパン新聞に自治連のFM出演を記事に掲載されました。
- ・エネポの購入への助成金利用を推奨。
- ・プロパンガスボンベの容器が鉄製からプラスチック製(ERP容器)に変更しつつある。
- ・長期間の電源確保などの具体的な利用法を検討中。

(3) 環境対策部

- ・非常時のトイレゴミの収集・廃棄方法等をゴミ対策

(4) 福祉対策部

- ・社会福祉協議会 臨時会議を3月14日に開催

2) 令和4年度 府中市助成金状況について

- ・自治連活動としての事業費を約207万円で計上も165万2千円の回答となった。
- ・自動翻訳機の購入については多文化交流等で必要性を提示も0円回答となった。
- ・オンライン会議研修も今年度は0円回答であった。

3) その他

- ・読売新聞 4月21日付け社説にて自治会の今後の在り方を掲載されている。

自治会の存在が、以前は行政が何もできない時代には自治会が地域で活動していて例えば、街灯設置を地域で行っており、現在では行政が設置作業を行っている。他に地域での交流を深めるための祭りを企画し開催したが、現在はなかなか開催までこぎつけないことが多く、若い方々への自治会への参加協力のアプローチが難しい。SNSなどのデジタル化が今後の流れとみている。

3, 審議事項

1) 第54回(令和4年度)定期総会(書面開催・懇親会中止)について

- ・今年度も書面での開催、懇親会もやむなく中止。

2) 令和4年度各部の事業予定と今後の取り組みについて

(1) 市民協働対策部

①府中市市民協働推進委員継続 12団体から代表を1名ずつ12名選出

- ・市民協働推進会議 5月～9月 (4～5回開催)

②第8回府中市市民協働まつり参加

- ・市民協働まつり実行委員会 7月～12月 (4～5回開催)
- ・市民協働まつり 11月開催

③自治会活動賠償責任保証保険加入募集

- ・保険金事例作成 7月
- ・自治会へ案内状発送 8月上旬
- ・申込締め切り 9月上旬

(2) 生活安全対策部

- ・例年通りも、10月に実施予定の危機産業展と福祉機器の開催日程が同一期間の為、別日の実施で2日間参加ではなく同日で、午前は危機展、午後は福祉展の見学を予定している。

(3) 福祉対策部

- ・例年通りで、バス見学は前述の通り。

(4) 環境対策部

- ・例年通り

3) 令和3年度決算及び令和4年度予算編成について

- ・4月28日に会計の成田、土方、監査役の松浦、西山で会計監査を実施した旨を報告
- ・第2号議案として令和3年度の決算書案を報告。当初の予算から決算時に大幅増額したのは東京都の地域の底力事業助成を2回受理されたため。
- ・第5号議案として令和4年度 予算(案)を報告。令和3年度の予算額と大幅に増額したのは前述の通りで地域の底力事業助成を2回予定している。
- ・また予備費は各事業の活動費の端数調整として予算を立てている。

4) 令和4年東京都地域の底力発展事業(タブレットを活用した講習会の実施)について

- ・おまかせスマホ教室やタブレット端末を活用できるように、文化センターや公民館等でのWIFI環境の整備が必要。デジタル化によってデジタル町会となるよう、今後の社会に必要なものであり地域コミュニティの活性化や新しい社会作りになる。

5) デジタル部会設置について

- ・自治会活動で一堂に会する会議が無理な時代背景を踏まえ、今後の活動に必要な不可欠なツールとしてスマホなどの各種通信資機材を誰もが使える環境を活用して習熟を図る。
- ・部会設立前に委員会を設立し、デジタル化を実施している自治会から委員を選出して10名の委員会で議論を重ね令和5年には部会として独立を目指す。
- ・自治連事務局にIパッドプロが20台あり、今年度のお任せサポートで12～13台所有の見込み。
- ・今年度8月13日と9月24日にプラッツで講習会を開催予定
- ・WIFI環境の整備が最重要課題として東京都や市へ要望を実施。

・4月に1回会合を行った。

6) 令和5年助成金要望について(府中市)

(1) 中高層建物の防災アンケート調査に伴う役務費の増加について

・災害時の上層階への荷物運搬を行うためのリフター設置等を市内の1000棟の中高層建物へのアンケートの郵送代を申請したい。

(2) デジタル部会設置に伴う役務費の増加について

・部会開催をプラッツで予定しており、会場費を申請したい。

7) その他

(1) 東京防災学習セミナーの受講を推奨

(2) 自治連で冊子を発行して賛助会員を増やしPRする事を企画している。自治連のHPにも掲載を予定。1社3万円で100社集まれば300万円で冊子を発行できる。各自治会に冊子を配布し、商店会や企業と連携を図ることが出来る。町会にも補助金をサポートできる。

(3) おまかせスマホ教室を推奨。会場と参加者を準備すればあとはお任せとなる。

4, 今後の会議予定

1) 地域市民の集い 「是政文化センター圏域」 (5月15日) 是政文化センター

2) 6月度役員会 (6月4日) 中央文化センター 第1会議室

3) 府中市合同水防訓練 (6月5日)

4) 第54回<令和4年度>定期総会 (6月12日予定) 書面開催

5) 7月度役員会・常任理事会 (7月2日) 中央文化センター 第1講堂

会 長		事務局長		総務部長	
-----	--	------	--	------	--